東京美唄会報

第27号
◆発行所◆
〒113-0022　東京都文京区
千駄木3-36-11
センチュリー21
TEL 03-3824-0010
◆発行責任者◆
太田好彦

第16回東京美唄会総会開催さる

総会寸描

梅の蕾も膨らみ始める二月二十六日午後四時、第十六回東京美唄会の総会並びに懇親会が東中野日本閣を会場にして開催されました。一二〇余名の会員のほか、賛助会員、協賛各社の方々二五名・地元美唄市からはお忙しい中、井坂美唄市長・平塚市議会議長・坂東商工会議所会頭はじめ市役所関係者一七名のご出席を頂き総会員一六〇名の方々が集まり盛大に開催されました。これも皆様方のご熱意の賜物と役員幹事一同衷心よりお礼申し上げます。総会は中村事務局長の司会にて太田会長の開会の挨拶に始まり、事業報告及び会計報告が行われ更に平成一二年度の事業計画並びに予算案の審議、更に役員改選に伴う新役員を提案し満場一致で可決しました。引き続き渡辺和子幹事の司会で太田会長の挨拶井坂市長のご挨拶に続き坂東会頭のご発声で乾杯懇親会に移りました。美唄市や商工会の方々のご厚意による多数の美唄産品が会場狭しとばかり並べられ大抽選会の商品も品数多く用意されました。又本年も故郷美唄をこよなく愛し会員の皆様との出会いを大切にと奈良栄子さんが会場に駆けつけてくれ、会場は彼女の熱唱に盛り上がりアッという間に二時間が過ぎ去りました。最後に平塚市議会議長の万歳三唱で又来年も元気で再会する事を約束しながらの解散となりました。

会長挨拶

東京美唄会会長
太田　好彦

東京美唄会の皆さん　今日は。

このところ東京は寒い日が続いておりますが、皆さんお元気そうで、寒い中大勢お集まり頂きましてありがとうございます。

今日は美唄からも市長さん、市議会議長さん、教育委員長さん、商工会議所会頭さん他多数の方がわざわざこの会の為においで頂きました。

またご来賓の方に大変お忙しい中ご出席賜わり誠にありがとうございました。一同になりかわりまして、厚く御礼申し上げます。

さて、今年は紀元二千年、ミレニアムなどといろいろ世間では騒いでいますが、今年美唄市は昭和二五年に市制を施行されてから丁度五十周年を迎えることになるそうです。後程市長からも話があろうかと思いますが、美唄市での来し方を振り返ると我々としましても思い新たなものがございます。

五十年前と言えば、当時は炭鉱の全盛期でありまして美唄市の人口は八万七千人くらいだったと記憶しています。現在の人口は今伺いましたところ三万二千人くらいだそうです。

しかし、歴代の市長さんや関係者の皆さんのご努力のお陰で、美唄に行く度に感心するのですが、美唄市は年々大変綺麗になっています。また、そればかりではなく、高齢化社会を迎える時代に本当に福祉の充実した模範的町として発展を続けていることを私ども心からうれしく思うと同時に、美唄のためにご尽力されてきた方々に、井坂市長さん始め関係者の方々に敬意を表する次第であります。

これから恒例によりまして、美唄会総会を行うわけですが、今年は若干幹事の異動もありますし、皆さんにご相談する件もございます。よろしくご審議の程お願い致します。

その後懇親会がございますが、今年もまた美しき唄の街出身の美しい歌手であります奈良栄子さんが歌ってくれることになっております。

どうか皆さん、時間の許す限りごゆっくりご歓談下さいますようお願い致します。

簡単ではありますが、開会にあたり一言ご挨拶申し上げました。どうもありがとうございました。

美唄市長挨拶

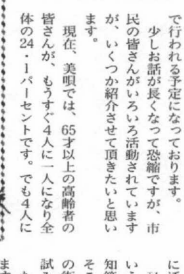
井坂　紘一郎

東京美唄会がこのように盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。また、太田会長をはじめ、東京美唄会の会員の皆様、そして今日美唄に働く関係企業の皆様にあわせて専修短大の皆様、いつも美唄にあたたかいご支援、ご協力を頂いておりますことに対して、この場をおかりしまして、厚く御礼申し上げたいと思います。本当にありがとうございます。

今朝、八時半に美唄を出てまいりましたけれども、美唄はマイナス18度でした。新聞等で、一昨日から札幌は一晩で54センチの雪が降りましたそうですが、札幌で雪が降る時は、この美唄は雪が降りません。

ただ、今年は非常に寒い日が多くマイナス20度を越えた日が4日ほどございます。でも昨年ほどは雪も少なくて、今日までの積雪量は、まだ7メートルは降っておりません。

少しずつ美唄の状況を、お話し申し上げたいと思いますが、ご承知のように、昨年は雪が大変多くて、そして夏は、真夏日が17日間ありました。（いわゆる30度を越える日です）だいたい美唄は、年間30度を越えるのは2日位ですから非常な暑さということで、農作物の成育にも良いのではないかと期待をしていた訳ですが、余りの暑さのために、お米も、



いわゆる“かめ虫”といいますのが発生しまして大変苦労したのです。昨年の9月に、米の乾燥調節施設を20億円あまりをかけまして建設致しました。昨年収穫したお米から、均一なお米を消費者の皆様に提供するように、かめ虫の被害を受けたお米だけを飾い落とす選別機などすばらしい機械が活躍し、美唄では“ほしのゆめ”という銘柄が一番売れています。

今日の会には“ほしのゆめ”で作ったおにぎりが用意されていますが、そのほかにも、種々の美唄の農産物等の予約等も受け付けております。是非、よろしくお願いしたいと思います。

今、全国的に不景気で大変ですが、皆様もご苦労されていると思います。美唄の農業、商工業の皆様も大変ご苦労をされている訳ですが、美唄市としても、景気の下支えをするという形で努力しているのでございます。

東京のこの近辺に住んでいると、下水道のこと等を申し上げるとびっくりされる方もいるでしょうが、美唄の下水道の普及率もやっと50パーセントを越えました。

公営住宅にも以前のものが非常に古くなりましたので、順次、建て替えをしておりまして、特に今、共練の第3団地（駅の東側）を集中的に公営住宅の建替えをしておりまして、今年全部で14棟、8階建2棟建ちます。

14棟で430戸の公営住宅が出来上がる予定です。又、駅周辺も順次整備されてきまして、いよいよ12年度からは駅舎の改築にも、取りかかる予定でございます。

それから又、温水プールは、美唄市の北海道では一番最初に取り組んだのですが、そのプールがすっかり老朽化致しまして、昨年は充分に稼働することが出来ませんでしたので、今年は温水プールにも取りかかりたいと思っております。

又、皆様方の中に美唄の高校出身の方も、たくさんいらっしゃるかと思いますが、残念なことに、美唄東高校も南高校も来年でなくなります。

南高校の校舎に新しく美唄高校が誕生し、看護婦さんを養成する聖華高校が東高校の校舎を利用することとなりました。

そのために、12年度には、改築、あるいは体育館の整備、宿舎の整備等、道費で行われる予定になっております。

少しお話が長くなって恐縮ですが、市民の皆さんがいろいろ活動されていますが、いくつか紹介させて頂きたいと思います。

現在、美唄では、65才以上の高齢者の皆さんが、もうすぐ4人に一人になり全体の24・1パーセントです。でも4人に1人の方が65才以上であっても、7割以上の方がお元気です。ですから老人クラブの連合会では、お世話を必要とする高齢者の皆様に、自分達で“声がけ運動”をしたり“買物の代行”をしたり、いろいろな“昼食会”を開くなど総合支援活動を行なってまいりました。

それから、又若い方々、女性の皆さまも、自分達に何が出来るかという形で、皆様は多分、“中村のとりめし”は御存知だと思いますが、そこに“エプロンクラブ”という、主婦の方の会があり、農協に毎日“とりめし”を卸して本格的な商品化もはじまっています。

それから昨年もお話ししたかも知れませんが、平成9年自然エネルギー研究会という産学官の協同プロジェクトが発足しております。

それで、昨年は、世界で初めての雪冷房のマンションが地元の皆さんの力で出来上がり、先般、建設省の特別な表彰を受けました。

本年四月に介護保険の導入にむけ、老人保健施設が出来ますが、そこでも初めての雪冷房が取り入れられますが、雪冷房には脱臭効果があると認められております。

農産物の保存のためにも雪冷房は大いに活用されています。

又、観光物産協会で、桜ロード”という形で、ご承知の通り、東明公園は空知管内で随一の桜の名所でございます。そこをもっと生かしていろんな形で美唄の街を桜の木でいっぱいにしようという試みも始っております。

ただひとつ、今非常に心配事がございます。と申しますのは、昭和30年に労災病院が出来たのですが、国の特殊法人の最後になりましたけれど、東京美唄会、そしてご来賓の皆様、そして会員の皆様の患者さんの労災病院の統廃合の問題が出ており、市民あげて労災病院の存続に米月の2日に市民集会を開く予定です。

お一人の方が65才以上であっても、7割以上の方がお元気です。ですから老人クラブの連合会では、お世話を必要とする高齢者の皆様に、自分達で“声がけ運動”をしたり“買物の代行”をしたり、いろいろな“昼食会”を開くなど総合支援活動を行なってまいりました。

それから、又若い方々、女性の皆さまも、自分達に何が出来るかという形で、皆様は多分、“中村のとりめし”は御存知だと思いますが、そこに“エプロンクラブ”という、主婦の方の会があり、農協に毎日“とりめし”を卸して本格的な商品化もはじまっています。

それから昨年もお話ししたかも知れませんが、平成9年自然エネルギー研究会という産学官の協同プロジェクトが発足しております。

それで、昨年は、世界で初めての雪冷房のマンションが地元の皆さんの力で出来上がり、先般、建設省の特別な表彰を受けました。

本年四月に介護保険の導入にむけ、老人保健施設が出来ますが、そこでも初めての雪冷房が取り入れられますが、雪冷房には脱臭効果があると認められております。

農産物の保存のためにも雪冷房は大いに活用されています。

又、観光物産協会で、桜ロード”という形で、ご承知の通り、東明公園は空知管内で随一の桜の名所でございます。そこをもっと生かしていろんな形で美唄の街を桜の木でいっぱいにしようという試みも始っております。

ただひとつ、今非常に心配事がございます。と申しますのは、昭和30年に労災病院が出来たのですが、国の特殊法人の最後になりましたけれど、東京美唄会、そしてご来賓の皆様、そして会員の皆様のご健勝を祈念申し上げまして、少し長くなりましたけれど、挨拶とさせて頂きます。

本日は本当におめでとうございました。

是非皆様方にも側面からご支援を頂きたいと思います。

又、話が長くなって少々恐縮ですが、皆様方が大変“ふるさと”を思う気持ちが今大きく一つのものに結びつこうとしています。といいますのは、川口で医療機器などの会社を美唄出身の方が経営しておられますが、その方から、やはり美唄でも是非自分の仕事（工場）をやってみたいというお話しが来ております。この会社は、先端技術をゆく会社で、市とタイアップしてくれることを願っております。是非実現してくれることを願っております。〔注：四月に操業を開始しました。編集部〕

いずれに致しても、今日ここにお集まりの皆様に、これからも新しい美唄をいろいろな形で見守って頂ければと思っております。先ほど、お話しがございましたけれど、昭和25年に市制が施行されまして、今年は50周年の節目の年でございます。先人の残された美唄を大切にしながら、新しい21世紀にむけての街作りを市民の皆さんと一緒になって頑張っていきたいと思っております。

いろいろな式典、イベントが予定されております。改めて、メロディー等でお知らせしたいと思いますが、是非この機会に、今年は美唄に来て頂ければと思います。

札幌からは、電車で37分です。そして又、この3月12日からは特急電車も増えます。朝晩のラッシュ時は30分に1本ずつ電車も走ります。このように、いろいろな形で変ってきておりますので、是非、今年は皆様方に美唄に来て頂くことをお願いしたいと思います。

年会費納入のお願い

会員の皆様にはいつもご協力を頂き、ありがとうございます。

会費（2,000円）の未納の方は下記のいずれかの方法で送金されますようお願い申し上げます。

○東京三菱銀行千駄木支店
（普）063-0262212
東京美唄会会長太田好彦

○郵便局振り込み口座番号
0170-2-367030
東京美唄会
※手数料無しで送金下さい。

副会長就任挨拶

副会長兼幹事長　西根　幸夫

本年二月二十六日の総会に於て長い間当会の役員をしておりました都竹卓郎・田嶋良子両副会長の辞任に伴い後任として、菊地元一様と共に大役をお引き受けする事になりました西根でございます。お引き受けした以上東京美唄会の為に微力を尽くす覚悟ではございますが、大正生まれの小生にとっては幹事長を兼務しての大役です。幹事役員はもとより会員の皆様方の暖かいご支援とご協力におすがりしなければならぬと考えて居りますので、宜しくお願い申し上げます。

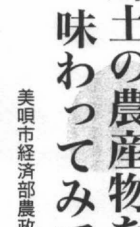
会員の皆様方にご理解を頂くために小生と故郷美唄との繋がりについて触れさせて頂きます。

大正十五年三月三菱美唄炭鉱の四番町で三人兄弟の末っ子として生まれ沼東小学校の尋常科を卒業後、岩見沢中学、秋田鉱専と進学しましたが、秋専を卒業する昭和二十年にはすでに米軍が沖縄本土に上陸、敗戦の色も濃くなり本土決戦も間近との当時の軍部の扇動に踊らされて仙台陸軍予備士官学校に入学し間も無く終戦を迎えました。再度秋専に戻り九月に繰り上げ卒業して美唄に戻りましたが、終戦直後で新入社員の採用は無く、鉱員の採用は有るが過激な労組運動を恐れた当時の人事係は小生の学歴では鉱員での採用は出来ぬとの事でした。止むなく中学卒の学歴で昭和二十一年一月抗内夫として採用してもらいました。その後、戦後の混乱期も年毎に回復して昭和二十三年には正規の学歴が認められ職員に昇格し、以後昭和三十九年迄美唄炭鉱では本所抗務課に在籍して合理化と延命化の仕事専門に行なって来ましたが、初期の目的も目鼻が付いた頃、この方式を九州の各炭鉱に普及すべしとの命を受け本社に転勤し二任六年有余にわたり再び合理化の企画推進の仕事を行ないました。その後昭和四十六年には三菱セメント社に勤務となり、四国坂出次いで横浜・川崎の生コン会社の経営を任され、平成元年六月六十五才の再度の定年を迎えるまでの十七年間両協組の副理事長として業界の黒字転換に貢献させて頂きました。

以上の通り美唄の美唄育ち、退職後は七十才迄の五年間近くのマンションの通勤管理責任者として気楽な勤務をしておりましたが家内が六十五才となったのを機会に職を離れて完全な年金生活者となり既に四年の歳月が流れました。大正六年生まれの姉も大正十二年生まれの兄も既に亡くなりましたが、美唄で結婚した妻智子（旧姓小佐部）、美唄で生まれた十九才年下の妹綾子も健在で、他家に嫁いだ美唄生まれの娘二人も近くに住んで居りますので、時折小美唄会を我が陋屋で開いて居ります。

会員の皆様方もふるさと美唄には数々の思い出お有りの事と存じますのでどしどし広報紙にご意見を含めてご投稿下さいますようお願い申し上げます。末筆になりましたが会員各位のご健勝を心からお祈り申し上げ就任のご挨拶と致します。

所長に就任して



大崎　聡

4月の人事異動に伴い、東京事務所長に任命されました。勤務28年目にして初めて美唄市を離れて生活することとなり、慣れない環境に多少の不安はありますが、健康を保ちながら美唄市民のために精一杯活動して参りたいと考えています。

美唄市を離れ、都会との対比をする中で美唄市の持っている良さを改めて感じています。今後も色々な方面に美唄市の良さをアピールしながら美唄市の魅力を離れた東京（中央）から見つめ、再発見したいと思います。

また、住むことになった千駄木、根津の周辺は、下町の風情と文化が数多く残っており、折に触れ東京の伝統文化や歴史にも触れていきたいとも考えています。

大都市の中でどの様に考え、行動すればよいか暗中模索の連続でありますが、「国及び各界からの情報や企業、経済情報などの収集伝達に努めながら、企業誘致や美唄市にとって有益な最新情報の提供など、美唄市の発展に繋がるよう微力ながら努めて参ります。

北海道は、有珠山の噴火や低迷する経済情勢など厳しい状況にあります。美唄市におきまして少子高齢化の進展とともに、地域の持てる資源や能力を生かした個性ある自立した施策の推進が求められています。

こうした状況の中、美唄市の色々な面で元気なまちづくりが進展できますよう、東京美唄会の皆様のふるさとに対しまして熱いご支援と貴重なご助言などを、今後も賜りますよう心からお願い申し上げます。

最後に、東京美唄会のご発展と会員の皆様のご健勝をご祈念申し上げ、新任のご挨拶とさせていただきます。

【プロフィール】
S28年11月4日生　46歳
美唄東高卒（22期）
単身赴任
（美唄（共練司）には妻と娘三人）
趣味はスポーツと映画鑑賞

―退任、別れ、過ぎ去りし日々―

前東京事務所長　嵯峨和樹
（美唄市教育委員会学務課主幹）

縁あって、首相官邸に入ることができた。入ってすぐに赤ジュータンを敷き詰めた先に階段があり、組閣の時に大臣が並び新聞、テレビに映される場所があった。さらに、階段を昇り2階には、首相が中心に座り、トップ会談の前のテレビ画面に登場する応接室も見ることも出来た。その映し出された場面の左右には大小の会議室があって、左の会議室は船室のような小さなもので、右の大きな会議室は、食事を準備する厨房も併設されていた。さらに廊踏会も催すことができるホールがあって、2階には2・26事件の時に放たれたと噂される銃弾の跡もあるとかで、そこの室生では、細川総理の時に、年頭行事等の集まり等がよく開かれていたそうだ。

官邸に向かって右の棟にはプレスセンターがあり、官房長官がテレビで記者発表する際の1室につながり、カーテンの前には演台が置かれ、マイクがセットされていた。その前には、記者が座る小さなテーブル付きのパイプ椅子が整然と並べられ、その奥にはカメラマン席が階段状にあった。このようなところを見る機会に恵まれ、貴重な体験をすることができたが、この官邸も今、新しく生まれ変わろうとしている。その裏に、新しい官邸の建設工事がはじまり、槌の音が聞こえる。去る5月14日、小渕前首相が、入院先の文京区本郷の順天堂大学付属順天堂医院でなくなられた。そのご尊顔を生で、国会で拝することができたことは、今となっては歴史の1ページの1コマの中に自分もいたという感動だけが残り、東京で過ごし、仕事の延長線上として得た貴重な経験として、これからの仕事に役立てればと思っています。

東京美唄会の皆様も、故郷美唄を去られ、東京人となられた今、都会の日々に、ある日ふと摩天楼のビルの明かりに投影された影に、昔若かりし頃に美唄で過ごした遠い日々の暮らしのことを想い出された時、郷土美唄が今も変わらずに皆様の前にいつまでも美しくあり続ければの思いにも、故郷の街を守りつづけたいと思っております。

郷土の農産物を味わってみて下さい

美唄市経済部農政課　須田　正毅

東京美唄会の皆様は。貴重なお時間ですが、若干お借りします。

私は市の農政課から来ました須田と申します。どうぞよろしくお願い致します。

せっかくの機会ですので、美唄にはいろいろな農産物がございますのでお話しさせて頂きます。

その中でも先程市長からもお話がありましたが、美唄はお米の産地でございます。

今日は、お米、ハスカップ、ピーマンジュースを持って来てございます。若干ですが、皆様方に味をご賞味されたいと思います。

その順番で美唄の農産物のPRをさせて頂きたいと思いますので、どうぞお耳を拝借したいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

最初にお米でございます。北海道のお米は〝キララ397〟、〝ほしのゆめ〟等たくさんございますが、中でも〝ほしのゆめ〟につきましては、府県産のお米に負けないおいしい食味が作られております。

美唄独自のブランド米〝ほしのゆめ〟を「百万俵」という商品名で販売されております。今日は美唄農協さんからのご提供にして食べて頂きたいと思います。

続きまして、ハスカップでございます。ハスカップにつきましては、もともと苫小牧の勇払原野に自生していましたものを美唄で栽培したのが始まりでございます。

今日、加工したドラキュラの葡萄〝ドラキュラ葡萄のソーダ〟が用意してございますが、それとは別に、原料である生のハスカップの実を用意してまいりました。先程まで凍っておりましたこのハスカップは、ビタミン、鉄分、カルシウムが豊富だということで、体に非常に良いということからこれを食べて頂きたいと思います。このハスカップにつきましても美唄市農協さんからご提供頂いております。

最後でございますが、皆様の机の上に「赤ピーマン&アップルジュース」というのを置かせて頂いております。

このジュースは、美唄で作られていますジャンボピーマンをビューレー状に致しまして、北海道の余市で作られているリンゴの果汁と合わせた百パーセントの果汁でございます。すべて農家の奥さん方の手作りによって作られてございます。ビタミンC、ベータカロチンが豊富で、農協の職員の方はこのジュースをお酒を飲む前に二日酔いの防止のために飲んで貰いたいということで、非常に効果があるそうです。

このピーマンジュースは今日、峰延農協さんからご提供頂いております。ご順にお飲み頂きまして、お持ち帰り頂きたいと思っております。

今、申し上げました農産物につきましては、パンフレットに申し込み方法等記載してございます。

是非美唄の農産物をご利用頂ければと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

ご静聴ありがとうございました。

失礼致しました。

編集後記

◇今年の総会にも市長を始め市関係の方々が出席され、大いに会を盛り上げて頂いた。また、市長挨拶ではいつも美唄市の様子を詳細に知らせてくれるのはうれしいことです。

◇嵯峨前東京事務所長は二年間の勤務を終えて、四月から市教育委員会へ転任されました。在任中は東京美唄会幹事一同いろいろお世話頂きました。益々のご活躍を期待するとともに厚く御礼申し上げます。

◇美唄名産のお米「ほしのゆめ」のオニギリを会場で試食なさった方々は一様に「内地産米に負けない位美味しい」と感想を洩らしていました。美唄の農業に関して、須田さんに改めて原稿をお願いする予定です。

◇是非、美唄市ホームページ」をご覧になり生の美唄ニュースに接して頂きたいと思います。

◇美唄市東京事務所にメールでいろいろご意見・ご感想などお送り下されば幸いです。（編集子）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊

●注文などの連絡先

コメ・ハスカップ
JAびばい生活部
0126―3―0528

アスパラ・エルシーメロン・タマネギ
JAびばい農産園芸課
0126―3―0527

ピーマン&アップルジュース・タマネギ
JAみねのぶ営農推進課
0126―7―2333